

第20回 みんなで語ろう！ ～いなむら市長とともに 車座集会～

〈ターゲット型：公民館利用者とともに「これからの公民館を考える」〉

と き	平成27年2月4日（水） 午前10時～11時30分
と ころ	中央公民館 小ホール
参加者等	参加者 44人 手話通訳 2人 市長ほか関係者 18人 合計 64人

1 車座集会の概要及び本日の進行スケジュールについて説明（職員）

2 市長からの説明

資料「梅香小学校敷地複合施設のあり方市民会議意見のまとめ」に基づき説明。

- ・ 今回、建設予定の複合施設は、社会教育施設である公民館機能と労働福祉会館がなくなったこともあるのでホールも併せて設計を始める予定である。
- ・ ただ2つの施設が一緒にあるだけでなく、一体的に使える施設にしていく。
- ・ 複合施設にはみんなが自由に使えるオープンスペースとしてロビーを設置し、みんなが出会える場所にしたい。

3 市民と市長との対話

- ・ 平成12年度から公民館利用者が減少した理由をどう考えるのか。
⇒ 利用者が固定的になってしまっていること、情報の発信が足りていないといったことが考えられる。
- ・ 複合施設はビルのようなものをイメージしているのか。
⇒ ある程度高さのある建物でいろいろな機能を複合化したいと考えている。
また、公民館、地区会館、学校施設などそれぞれの役割、活動があるが、もっと連携を深めていきたい。
- ・ 公民館の飲食禁止の規則が厳格すぎる。昼食をとったり、講座の打ち上げを行ったりしたいと思うがそれもできない。
⇒ 公民館の飲食禁止は法律で決まっているものではなく、学びの場であるという性質から、取り決めがされてきたのだと思われる。
飲食禁止のほうが良いと考える方もいらっしゃると思うがどうか。
- ・ 原則飲食は禁止とし、特例で館長の判断により許可をするのはどうか。
⇒ まず、昼食をとるスペースについてはあらかじめ決めるのも良いと思う。
次に、宴会についてはあまりにも騒がしいものは除き、ちょっとした会合での使用については良いのではないだろうか。
大事なのは、何かを禁止したりするときになぜ禁止するのかということが皆で共有されていることである。禁止される理由となっているものをルールや利用者のマナーでしっかりと克服できるのであればルールを変えることはかまわないと思う。
- ・ 宴会の際にはアルコールの持ち込みもされることになると思うが、子どもや学生が勉強をする施

設であるため心配である。

- ・ 梅香小学校敷地の梅の木については残す方向で検討してほしい。
- ・ 予算が許すのであれば緑を増やしてほしい。緑のある空間のほうが立ち寄りやすく安らぎを感じられる。
- ・ 壁面緑化や屋上庭園も考えてほしい。
- ・ 中央公民館を利用しているが全くデジタル化が進んでいない。年配の方も利用するのでももちろんアナログも必要ではあるが、若い人たちを捕らえるためにはデジタル化も必須である。
- ・ 若い人を呼び込むためには子育てをしやすいことは必要不可欠である。今の施設は、小さい子どもや子育てにやさしい施設とは言えない。トイレや授乳室を完備するなど子どもが安心して動き回る場所作りをして欲しい。
- ・ 小学校の図書室の一般開放を考えているのなら、もっとスペースの確保と本の量が必要だと思う。
- ・ 公民館の会議室を使うには一度であっても、グループとして申し込みをし、会則を添付することになっている。確かにルールはあると思うが、もっと柔軟に運営できないものか。
⇒ 公民館は単なる貸館ではなく、公民館に登録したグループ等が継続的に活動することを目的に公民館を使うという性質のものである。
一方で貸館として使いたいという要望もあると思うが、どこまで開放していくかということも議論があるところである。
- ・ 地域学習館の状況はどうか。
⇒ 地域学習館はもともと公民館の分館であったが廃止となり、現在は地域に移管をし、運営をしていただいている。
- ・ 建替え後の中央公民館は今の老朽化した中央公民館の代わりなのか、それともセンター機能を兼ね備え活躍を期待される施設なのか。
⇒ 現在も活発に議論されているポイントである。いずれにしても公民館は学校や地域振興センターなど地域の拠点とも結びつきを、今よりも強くしなければならぬと考えている。
公民館を含めて公民館以外の施設でも社会活動をもっと活発化できないかということも現在も検討中である。
- ・ 新しい施設の名称として尼崎市民会館や市民センターというような名称が良いと思う。
- ・ 公民館を利用しない人にとっては、何をするとするか、どのように利用するかが分からない。そこを明確に掲げることで利用したことがない人も利用しやすくなると思う。
- ・ 学童保育だけでなく、親が働いていく先のない子どもも放課後に集まって勉強をできるようなスペースができればと思う。
- ・ 建替え後の施設には喫茶室がほしい。
⇒ 公共施設に入っている喫茶室は運営が黒字にならず厳しい。ただ、持込みの飲食ができるスペースはつくりたい。
- ・ 公民館は身体障害者が使いづらいように感じる。例えば受付に手話の分かる人を設置するなど、もっと使いやすい方法を考えてほしい。
- ・ 公民館職員が学ぶ場も充実させ、若い人をしっかりと育ててほしい。
⇒ 公民館に若手をもっと配属しなければならないという問題意識は持っている。また、職員も地域の皆さんに育てていただかなければならない面もある。

たくさんの貴重なご意見をありがとうございました。